

発表日：2016年4月18日

DLE、シャープのモバイル型ロボット電話 『RoBoHoN（ロボホン）』の専用アプリ「ロボ釣り」を発表

株式会社ディー・エル・イー（本社：東京都千代田区、代表取締役：椎木隆太、以下、DLE）は、シャープ株式会社（本社：大阪市阿倍野区、代表取締役社長：高橋興三、以下シャープ）が、4月14日に予約販売を開始した小型で手軽に持ち運びができるモバイル型ロボット電話『RoBoHoN(ロボホン)』の記者発表会にて、DLEが開発した釣りゲーム「ロボ釣り」を発表したことをお知らせいたします。DLEは『RoBoHoN』のコンテンツ・サービスのパートナーとしてアプリケーションを提供してまいります。

【『RoBoHoN(ロボホン)』の概要】

『ロボホン』は、ロボットクリエイター高橋智隆氏(東京大学先端科学技術研究センター特任准教授、株式会社ロボ・ガレッジ代表取締役)と共同で開発した世界初※1の「モバイル型ロボット電話」です。二足歩行が可能なヒューマノイドロボットとしては極めて小型のサイズ(身長約19.5cm)を実現し、外出先にも持ち運んで使用できます。

モバイル通信(LTE/3G)に対応し、電話やメール、カメラなど携帯電話の基本機能や専用アプリケーションで提供される各種サービスを、『ロボホン』と対話しながら使用できます。新開発のフォーカスフリー小型レーザープロジェクター※2を搭載し、写真や動画、地図などを投影できるほか、専用アプリケーションをダウンロードすることで、利用できる機能やサービスを追加することができます。また、ユーザーの利用状況やプロフィールなどを『ロボホン』が学習・成長し、より自然なコミュニケーションが可能となります。

※1 携帯電話において、2016年4月14日現在。(シャープ株式会社調べ)


※2 プロジェクター機能は、登録された本人のみ使用可能です。

【「ロボ釣り」概要】

本アプリは『ロボホン』のコンテンツ・パートナーであるDLEが開発した「釣り」をテーマにしたゲームアプリです。

アプリを起動すると特別な操作は必要なく、ユーザーがお仕事や家事をしている最中、睡眠時に、ロボホンが自由気ままに様々な魚を釣り上げます。釣れた魚をプロジェクターに映して教えてくれたり、日記で1日の釣果を報告してくれます。

また、GPSの位置情報を利用し、ユーザーのいる地域や場所によって釣れる魚の種類が変わります。稀に魚以外の「何か」を釣ってくることもあるかもしれません。

 <p>© SHARP CORPORATION</p>	<p>品名：モバイル型ロボット電話 愛称：RoBoHoN 形名：SR-01M-W 希望小売価格：本体価格 198,000 円+税 発売日：2016年5月26日(木) * 『ロボホン』公式サイトなどで予約販売開始 (4月14日[木]午後1時～)</p>
--	---

■株式会社ディー・エル・イー 会社概要

IP（著作権や商標権等の知的財産権）を開発・取得し、幅広い事業領域へサービスを提供する総合エンタテインメントカンパニー。動画広告等のマーケティングサービス提供、スマートフォンアプリの企画開発、映画・TV・ネットメディア等の映像コンテンツ制作等、時流に乗ったサービスを迅速かつ低コストで量産することで、2014年に東証マザーズ、2016年に東証一部へ上場。アニメ・キャラクター（秘密結社 鷹の爪、パンパカパンツ、貝社員等）やファッション・ビューティー（東京ガールズコレクション）といった日本が誇れるエンタメコンテンツを包括的に保有し、地方創生、海外展開などを積極的に推進する。

本件に関するお問合せ：株式会社ディー・エル・イー (<http://www.dle.jp/>)

TEL：03-3221-3980 FAX：03-3221-3690 email：ir@dle.jp IR担当：岡部